

ナイロビ2021 U20世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考

1. 目標

複数の金メダルの獲得を目指す。また、パリ2024オリンピック競技大会、さらにその後の国際競技会で活躍できる競技者を育成する。

2. 編成方針

入賞数よりもメダル数を重要視し、複数の金メダルを目指す選手団を派遣することとし、U20カテゴリーにおけるトップレベルの競技者でチームを編成する。さらに、ジュニア期の育成過程に配慮し将来性を見込んだ競技者を選考することで、シニアカテゴリーの強化につなげる。

3. 開催地

ナイロビ（ケニア）

4. 開催期間

2021年8月17日（火）～22日（日）

5. 開催種目

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、5000m、110mH(99.1cm)、400mH(91.4cm)、3000mSC、10000m競歩、4×100mリレー、4×400mリレー

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6kg)、円盤投(1.75kg)、ハンマー投(6kg)、やり投(800g)、十種競技

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、3000m、5000m、100mH(83.8cm)、400mH(76.2cm)、3000mSC、10000m競歩、4×100mリレー、4×400mリレー

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(4kg)、円盤投(1 kg)、ハンマー投(4kg)、やり投(600g)、七種競技

(3) 混合

4×400mリレー

6. 選考競技会

(1) トラック&フィールド

- ・第105回日本陸上競技選手権大会（2021／大阪、長野）
- ・第37回U20日本陸上競技選手権大会（2021／大阪、長野）

(2) 競歩

- ・第60回全日本競歩輪島大会男女10kmジュニア競歩

7. 選考基準

編成方針に基づき、WAが定める本大会の参加資格を満たした競技者の中から、エントリースタンダードの枠数に則り、各種目、下記の優先順位で日本代表選手を選考する。

(1) トラック&フィールド（男女3000mを除く。）

1) 選考競技会に出場し、その成績と選考に関する資格記録から本大会のメダル獲得が期待される競技者。※

2) 選考競技会に出場し、その成績と選考に関する資格記録から本大会の上位入賞が期待される競技者。※

3) 将来、日本代表選手として活躍が期待され、強化育成部が推薦する競技者。ただし、選考においては、競技規格・記録・気象条件等を総合的に勘案する。

※「選考に関する資格記録」は以下 9. に示す。

(2) 男女3000m

1) 第37回U20日本陸上競技選手権大会に出場し、その成績と選考に関する資格記録から本大会のメダル獲得が期待される競技者。※

2) 第37回U20日本陸上競技選手権大会に出場し、その成績と選考に関する資格記録から本大会の上位入賞が期待される競技者。※

3) 将来、日本代表選手として活躍が期待され、強化育成部が推薦する競技者。ただし、選考においては、記録・気象条件等を総合的に勘案する。

※「選考に関する資格記録」は以下 9. に示す。

(3) 競歩

1) 第60回全日本競歩輪島大会男女10kmジュニア競歩で、記録・順位に加え、歩型違反による失格のリスクの程度も勘案し、本大会での活躍が期待される競技者。

2) 将来、日本代表選手として活躍が期待され、強化育成部が推薦する競技者。

(4) リレー種目

個人種目のエントリー状況を鑑みて、編成方針に準じて日本代表チームの派遣を検討する。また、派遣する場合の選考にあたっては、選考基準の成績を基に、リレーの特性を考慮して選考する。

8. 選考方法

(1) 選考基準に則り強化育成部選考会議にて選考原案を作成し、強化委員長及び専務理事の承認を持って決定する。

(2) 選考にあたっては、育成と普及に配慮する。

9. 選考に関する資格記録

本連盟が定める選考要項内において用いる資格記録の有効期間は、2020年1月1日から選考競技会当該種目終了時点まで。

10. エントリールール

- (1) 対象者は、2021年12月31日時点で16歳、17歳、18歳または19歳の2002年1月1日から2005年12月31日生まれまでの競技者。
- (2) 参加標準記録の有効期間は2019年10月1日から2020年4月5日まで、および、2020年12月1日から2021年8月8日まで。ただし、ファイナルエントリーは2021年8月2日まで。
- (3) 各種目最大2名の競技者が出場することができる。(リレーは除く)
ただし、ユース競技者(2004年または2005年生)が出場できる種目数は最大で個人2種目といずれかのリレー1種目までとする。個人2種目がトラック種目である場合、200mを超えるのは1種目までとする。
- (4) いかなる記録もWA競技規則を遵守した公式の競技会で達成され、WA、そのエリア陸連、またはその加盟国陸連が主催あるいは公認する競技会で達成されなければならない。
- (5) 追い風参考記録(風速+2.0m/秒超)は認められない。
- (6) 室内記録は、エントリー記録として認められる。
- (7) 手動計時による記録は、800m以下の種目では、エントリー記録に認められない。
- (8) 競歩は、道路における記録も認められる。また、ペナルティゾーンを使用したレースの記録も認められる。
- (9) 200m以上の競走種目において、オーバーサイズトラックで達成された記録は、エントリー記録に認められない。
- (10) 本大会のエントリーに関する詳細は、以下エントリースタンダードを参照すること。
https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202103/11_144353.pdf

11. その他

本大会までに故障等により、競技力を発揮できない事態や、アンチ・ドーピング規則に反した場合は、代表を取消すことがある。

以上